

Sun Cobalt™ コントロールステーション

Performance モジュール



Copyright © 1997-2002 Sun Microsystems, Inc., 4150 Network Circle, Santa Clara, California 95054, U.S.A. All rights reserved.

本書の製品に使われているテクノロジーに関する知的所有権は、Sun Microsystems, Inc. が所有しています。当該知的所有権は、<http://www.sun.com/patents> に掲載されている米国特許、米国およびその他の国で取得済みまたは申請中の特許などがすべて含まれます。

本書および製品は、その使用、複製、再頒布および逆コンパイルを制限するライセンスに基づいて頒布されます。Sun Microsystems, Inc. またはそのライセンス許諾者の書面による事前の許可なくして、本書または製品のいかなる部分もいかなる手段および形式によっても複製することを禁じます。

本製品に含まれるサードパーティソフトウェア（フォントに関するテクノロジーを含む）は、著作権を有する当該各社より Sun 社へライセンス供与されているものです。

本製品の一部は、Berkeley BSD systems に由来し、University of California からライセンスを受けています。UNIX は、X/Open Company, Ltd. の米国ならびに他の国における登録商標で、X/Open Company, Ltd. が所有する独占的ライセンス供与権に基づいて、Sun 社にライセンス供与されています。

Sun, Sun Microsystems, Sun のロゴマーク、Java, JavaScript, JDK, Sun Cobalt, Sun Cobalt RaQ, Sun Cobalt CacheRaQ, Sun Cobalt Qube, Sun Cobalt のロゴマークは、Sun Microsystems, Inc. の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

Netscape および Netscape Navigator は、Netscape Communication Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

Linux は Linus Torvalds 氏の商標です。

Federal Acquisitions: Commercial Software - Government Users Subject to Standard License Terms and Conditions.

本書は、「あるがまま」の形で提供され、法律により免責が認められない場合を除き、商品性、特定目的への適合性、第三者の権利の非侵害に関する暗黙の保証を含む、いかなる明示的および暗示的な保証も伴わないものとします。

Copyright © 1997-2002 Sun Microsystems, Inc., 4150 Network Circle, Santa Clara, California 95054, U.S.A. Tous droits réservés.

Sun Microsystems, Inc. détient des droits de propriété intellectuelle sur la technologie réunie dans le produit qui est décrit par ce document. Ces droits de propriété intellectuelle peuvent s'appliquer en particulier, sans toutefois s'y limiter, à un ou plusieurs des brevets américains répertoriés à l'adresse <http://www.sun.com/patents> et à un ou plusieurs brevets supplémentaires ou brevets en instance aux Etats-Unis et dans d'autres pays.

Ce produit ou document est distribué avec des licences qui en restreignent l'utilisation, la copie, la distribution et la décompilation. Aucune partie de ce produit ou document ne peut être reproduite sous aucune forme, par quelque moyen que ce soit, sans l'autorisation préalable et écrite de Sun et de ses bailleurs de licence, s'il y en a.

Le logiciel détenu par des tiers, et qui comprend la technologie relative aux polices de caractères, est protégé par un copyright et licencié par des fournisseurs de Sun.

Des parties de ce produit pourront être dérivées des systèmes Berkeley BSD licenciés par l'Université de Californie. UNIX est une marque déposée aux Etats-Unis et dans d'autres pays et licenciée exclusivement par X/Open Company, Ltd.

Sun, Sun Microsystems, le logo Sun, Java, JavaScript, JDK, Sun Cobalt, Sun Cobalt RaQ, Sun Cobalt CacheRaQ, Sun Cobalt Qube et le logo Sun Cobalt sont des marques de fabrique ou des marques déposées de Sun Microsystems, Inc. aux Etats-Unis et dans d'autres pays.

Netscape et Netscape Navigator sont des marques de fabrique ou des marques déposées de Netscape Communication Corporation aux Etats-Unis et dans d'autres pays.

Linux est une marque de fabrique de Linus Torvalds.

LA DOCUMENTATION EST FOURNIE "EN L'ETAT" ET TOUTES AUTRES CONDITIONS, DECLARATIONS ET GARANTIES EXPRESSES OU TACITES SONT FORMELLEMENT EXCLUES, DANS LA MESURE AUTORISEE PAR LA LOI APPLICABLE, Y COMPRIS NOTAMMENT TOUTE GARANTIE IMPLICITE RELATIVE A LA QUALITE MARCHANDE, A L'APTITUDE A UNE UTILISATION PARTICULIERE OU A L'ABSENCE DE CONTREFAÇON.

部品番号 / Numéro de pièce : 816-3404-11 Rev A

Performance モジュール

Sun Cobalt™ コントロールステーションの Performance コントロールモジュールを使うと、様々なパラメータを設定して、管理下にあるサーバのパフォーマンスを監視できます。本書では、Performance コントロールモジュールで利用できる機能やサービスについて説明します。

このモジュールを使うと、次の操作を行えます。

- 特定のサーバまたはサーバグループのパフォーマンスデータサマリーの表示
- 特定のサーバまたはサーバグループのパフォーマンスデータの更新



ご参考： 本章で説明する手順では、たいてい最初に画面上のメニューバーにある [Control Modules] タブをクリックし、次に左側のメニューバーから該当する項目をクリックします。

各手順をわかりやすく説明するため、メニューコマンドは [] に入れて示します。各項目は、右向きのアングルブラケット (>) で区別してあります。

たとえば、[Control Modules] > [Performance] > [Summary] は、画面上のメニューバーにある [Control Modules] タブをクリックし、画面左のメニューバーにある [Performance] メニューカテゴリをクリックしてから、最後に [Summary] サブメニュー項目をクリックすることを意味します。

進行状況バー

タスクを開始する（たとえば、管理下にあるサーバのパフォーマンス情報を更新する）と、サーバデスクトップユーザインターフェイス (UI) に [Task Progress] テーブルが表示されます。このテーブルの [Status] フィールドには、タスクの現在の状態と進行状況バーが表示されます。進行状況バーが 100% を示すと、タスクが完了したことを意味します。

現在のタスクの進行中に UI で別のタスクを実行したい場合には、進行状況バーをバックグラウンドに移すことができます。その際には、進行状況バーの下にある [Put in background] ボタンをクリックしてください。

進行状況バーに戻るには、画面左の [Administer] > [Tasks] をお選びください。[Task] テーブルが表示されます。まだタスクが実行中の場合には、[Duration] 欄に状態メッセージが表示されます。このタスクの進行状況バーを再表示するには、この欄にある [進行状況バー] アイコンをクリックしてください。

タスクが完了して、進行状況バーが 100% に達すると、[Task Progress] テーブルの下に [Done] と [View Events] の 2 個のボタンが表示されます。

- 完了したタスクに関連するイベントのリストを表示するには、[View Events] ボタンをクリックします。[Events for <task>] テーブルが表示されます。
- 前の画面に戻るには、進行状況バーの下にある [Done] ボタンをクリックします。

Schedule

スケジュール機能（スケジューラとも呼ばれる）をお使いいただくと、あとで実行するタスクのスケジュールを作成できます。

Sun Cobalt コントロールステーションがタスクのスケジュールを作成できる場合には、テーブルまたは最終ステップのセレクトウィンドウに [Schedule] ボタンが表示されます。

スケジューラは、任意の操作について同様の方法で設定します。

1. 操作に関する必要事項を各フィールドに記入します。
2. [Schedule] ボタンをクリックします。[Schedule Settings for <task>] テーブルが表示されます。
3. スケジュールの設定情報を入力します。

一部の機能については、テーブルの上にあるプルダウンメニューから操作の頻度（hourly または daily など）を設定できます。

また、スケジュールを作成したタスクの開始または終了、あるいはその両方を通知する電子メールアドレスの宛先も指定できます。

4. [Save] ボタンをクリックします。スケジュールされたタスクが [Scheduled Tasks] テーブルに表示されます。このテーブルからは、スケジュールされたタスクの詳細を表示したり、タスクの修正や削除も行えます。

Performance 画面

左側にある [Performance] メニューをクリックすると、サブメニューが表示され、管理下にあるサーバを指定して、そのパフォーマンスデータのサマリーを表示したり、パフォーマンスデータを更新できます。

次のようなサブメニューがあります。

- Summary（「Summary」(p.1-2) 参照）
- Update（「Update」(p.1-5) 参照）

セレクトウィンドウ

セレクトウィンドウの詳細については、「管理者マニュアル」PDF ファイルの第3章「セレクトウィンドウ」のセクションをご参照ください。

Summary

[Summary] サブメニューは、管理下にあるサーバを指定して、そのパフォーマンスデータのサマリーを表示するときに使います。

[Summary] サブメニューをクリックすると、サーバグループと各グループに属するサーバを含むセレクトが表示されます。

パフォーマンスデータの表示

管理下にあるサーバのパフォーマンスデータのサマリーを表示するには、次の操作を行います。

1. [Control Modules] > [Performance] > [Summary] を選びます。管理下にあるサーバのリストを含むセレクトが表示されます。
2. サーバをクリックしてハイライトします。一番上にある [Select all] をクリックすると、リスト内の全サーバを選択できます。
3. 右下隅の [View summary] をクリックします。[Managed Appliance Performance] テーブルが表示されます (図 1 参照)。
4. このテーブルには次の欄が表示されます。
 - **Host name** : 管理下にあるサーバのホスト名
 - **Class** : サーバの種類
 - **Uptime** : このサーバが最後に再起動されてから経過した時間 (単位: 日と時間)
 - **Load** : 最新の平均ロード
 - **Memory** : RAM の使用率%
 - **Swap** : スワップ領域の使用率%
 - **Disk** : ハードディスク容量の使用率%
 - **Details** : このボタンをクリックすると、サーバのパフォーマンスの詳細を表示できます。いくつかの情報テーブルが表示されます。図 2 をご参照ください。

図 1 に [Managed Appliance Performance] テーブルの例、図 2 に [Detailed Performance] テーブルの例を示します。

Update ボタン

[Managed Appliance Performance] テーブルが画面に表示されているときは、テーブルの下にある [Update now] ボタンをクリックして、テーブルに表示されているサーバのパフォーマンスデータを更新できます。図 1 をご参照ください。

更新機能の詳細については、「Update」(p.1-5) をご参照ください。

図1 Managed Appliance Performance テーブル

Managed Appliance Performance							4 Entries
Host Name ▼	Class ▼	Uptime ▼	Load ▼	Memory ▼	Swap ▼	Disk	Detail
10.9.32.136	RaQ 4	51 / 12	0.01	93%	0%	2%	
10.9.32.141	RaQ XTR	1 / 4	0.00	56%	0%	2%	
lease188	Qube 3J	5 / 3	0.37	82%	3%	6%	
lease226	Qube 3	49 / 21	0.03	91%	0%	4%	

[Update now](#)

図2 「パフォーマンスの詳細」 テーブル

lease226	
Last update	April 17 2002 11:32 AM

Appliance Details	
IP Address	10.9.23.226
Host name	lease226
Appliance class	Qube 3
Uptime	49 days, 21 hours and 0 minutes
Load Average	0.03

Memory Usage				2 Entries
Type ▼	In Use (MB) ▼	Free (MB) ▼	Usage Percentage ▼	
RAM	56	5	91%	
Swap	1	127	0%	

Filesystem Usage					3 Entries
Filesystem ▼	In Use (MB) ▼	Free (MB) ▼	Usage Percentage ▼	Mount Point ▼	
/dev/hda1	587	865	40%	/	
/dev/hda3	24	460	4%	/var	
/dev/hda4	12	12286	0%	/home	

[Back](#)

Update

[Update] サブメニューは、管理下にあるサーバを指定して、その最新のパフォーマンスデータを収集するときに使います。

[Update] サブメニューをクリックすると、サーバグループと各グループに属するサーバを含むセレクタが表示されます。

パフォーマンスデータの更新

管理下にあるサーバから最新のパフォーマンスデータを収集するには、次の操作を行います。

1. [Control Modules] > [Performance] > [Update] を選びます。管理下にあるサーバのリストを含むセレクタが表示されます。
2. サーバをクリックしてハイライトします。一番上にある [Select all] をクリックすると、リスト内の全サーバを選択できます。
3. 右下隅の [Update now] をクリックします。

[Task Progress] テーブルが表示されます。このテーブルの [Status] フィールドには、更新操作の進行状況を示すバーが表示されます。進行状況バーが 100% を示すと、サーバのパフォーマンス情報が更新されたことを意味します。緑色のチェックマークアイコンが左下隅に表示されます。

パフォーマンス情報の更新に関連したイベントのリストを表示するには、進行状況バーの下にある [View Events] ボタンをクリックします。[Events for <task>] テーブルが表示されます。

更新されたサーバのパフォーマンス情報を表示するには、進行状況バーの下にある [Done] ボタンをクリックします。[Managed Appliance Performance] テーブルが表示されます。



ご参考： パフォーマンス情報の更新は、スケジュールを作成してあとで実行することもできます。詳細については、「パフォーマンス情報更新のスケジュール作成」(p.1-5)をご参照ください。

パフォーマンス情報更新のスケジュール作成

パフォーマンス情報をあとで更新するためのスケジュールを作成するには、次の操作を行います。

1. [Control Modules] > [Performance] > [Update] を選びます。セレクタウィンドウが表示されます。
2. パフォーマンス情報を更新するサーバを選びます。
3. テーブルの下にある [Schedule] ボタンをクリックします。[Schedule Settings for Performance Update] テーブルが表示されます。
4. テーブルの上にある [Schedule type] プルダウンメニューから希望のスケジュールを選びます。
選んだスケジュールの種類に応じて、特定のテーブルが表示されます。各画面の説明について以下の項で説明します。
5. テーブルに設定情報を入力します。
6. [Save] または [Cancel] ボタンをクリックします。

[Cancel] ボタンをクリックすると、スケジュールされた操作は保存されません。[Scheduled Tasks] テーブルが表示されますが、キャンセルしたタスクは表示されません。

[Save] ボタンをクリックすると、新しくスケジュールされた操作が、スケジュールされたタスクのリストに追加されます。[Scheduled Tasks] テーブルが表示され、新しいタスクも表示されます。

Once

1 回のみを更新を選んだ際に表示されるテーブルを図 3 に示します。

次の項目を設定できます。

- **Run date**： プルダウンメニューを使って、更新操作を実行する日付を指定します。
- **Run time**： プルダウンメニューを使って、更新操作を実行する時刻を指定します。
- **New appliances**： このチェックボックスにチェックマークを付けると、パフォーマンス更新スケジュールの作成後にコントロールステーションに追加した新規サーバでも更新操作が実行されます。
- **Email address (optional)**： 操作の実行時に通知する電子メールアドレスの宛先を指定します。
- **Notify when starting**： このチェックボックスにチェックマークを付けると、操作の開始時に、指定したアドレス宛に電子メールが送信されます。
- **Notify when finished**： このチェックボックスにチェックマークを付けると、操作の終了時に、指定したアドレス宛に電子メールが送信されます。

図 3 「1 回のみ更新」 テーブル

Schedule type :

Schedule Settings for Performance update	
Run date	<input type="text" value="April"/> <input type="text" value="29"/> <input type="text" value="2002"/>
Run time	<input type="text" value="6"/> : <input type="text" value="09"/> <input type="text" value="PM"/>
Appliances to operate on	
New appliances	<input type="checkbox"/>
Notification	
Email address (optional)	<input type="text"/>
Notify when starting	<input type="checkbox"/>
Notify when finished	<input type="checkbox"/>

Hourly

時間単位の更新を選んだ際に表示されるテーブルを図 4 に示します。

次の項目を設定できます。

- **Run interval** : プルダウンメニューを使って、更新操作の間隔（単位は時間）を選びます。
- **Run minute(s)** : 正時から何分後に操作を実行するかを選びます。希望の数字をいくつでも選べます。少なくとも 1 つの数字は [Selected Minute(s)] スクロールボックスへ移動する必要があります。
特定の数字をハイライトし、矢印ボタンを使って 2 つのスクロールボックス間を移動します。
- **Hour range** : プルダウンメニューを使って、更新操作を実行する時間範囲を選びます。
デフォルトの範囲は 12:00 a.m. ~ 11:00 p.m. で、1 日の正時をすべて含んでいます。
- **New appliances** : このチェックボックスにチェックマークを付けると、パフォーマンス更新スケジュールの作成後にコントロールステーションに追加した新規サーバでも更新操作が実行されます。
- **Email address (optional)** : 操作の実行時に通知する電子メールアドレスの宛先を指定します。
- **Notify when starting** : このチェックボックスにチェックマークを付けると、操作の開始時に、指定したアドレス宛に電子メールが送信されます。
- **Notify when finished** : このチェックボックスにチェックマークを付けると、操作の終了時に、指定したアドレス宛に電子メールが送信されます。

図 4 「時間単位の更新」テーブル

Schedule type : Hourly

Schedule Settings for Performance update	
Run interval	Every hour
Run minute(s)	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="border: 1px solid gray; padding: 2px;"> Selected minute(s) Empty </div> <div style="border: 1px solid gray; padding: 2px;"> Not selected 00 01 02 03 04 05 </div> </div>
Hour range	12 AM to 11 PM
Appliances to operate on	
New appliances	<input type="checkbox"/>
Notification	
Email address (optional)	<input type="text"/>
Notify when starting	<input type="checkbox"/>
Notify when finished	<input type="checkbox"/>

Daily

日単位の更新を選んだ際に表示されるテーブルを図5に示します。

次の項目を設定できます。

- **Run interval**： プルダウンメニューを使って、更新操作の間隔（単位は日）を選びます。
- **Run hour(s)**： 1日のどの時間に更新操作を実行するかを選びます。希望の時間をいくつでも選べます。少なくとも1つの値は [Selected Hour(s)] スクロールボックスへ移動する必要があります。
特定の時間をハイライトし、矢印ボタンを使って2つのスクロールボックス間を移動します。
- **Run minute**： プルダウンメニューを使って、正時から何分後に更新操作を実行するかを選びます。
- **New appliances**： このチェックボックスにチェックマークを付けると、パフォーマンス更新スケジュールの作成後にコントロールステーションに追加した新規サーバでも更新操作が実行されます。
- **Email address (optional)**： 操作の実行時に通知する電子メールアドレスの宛先を指定します。
- **Notify when starting**： このチェックボックスにチェックマークを付けると、操作の開始時に、指定したアドレス宛に電子メールが送信されます。
- **Notify when finished**： このチェックボックスにチェックマークを付けると、操作の終了時に、指定したアドレス宛に電子メールが送信されます。

図5 「日単位の更新」 テーブル

Schedule type : Daily

Schedule Settings for Performance update											
Interval	Every day										
Run hour(s)	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">Selected hour(s)</th> <th style="width: 50%;">Not selected</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">Empty</td> <td> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr><td>1 AM</td></tr> <tr><td>2 AM</td></tr> <tr><td>3 AM</td></tr> <tr><td>4 AM</td></tr> <tr><td>5 AM</td></tr> <tr><td>6 AM</td></tr> </table> </td> </tr> </tbody> </table>	Selected hour(s)	Not selected	Empty	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr><td>1 AM</td></tr> <tr><td>2 AM</td></tr> <tr><td>3 AM</td></tr> <tr><td>4 AM</td></tr> <tr><td>5 AM</td></tr> <tr><td>6 AM</td></tr> </table>	1 AM	2 AM	3 AM	4 AM	5 AM	6 AM
Selected hour(s)	Not selected										
Empty	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr><td>1 AM</td></tr> <tr><td>2 AM</td></tr> <tr><td>3 AM</td></tr> <tr><td>4 AM</td></tr> <tr><td>5 AM</td></tr> <tr><td>6 AM</td></tr> </table>	1 AM	2 AM	3 AM	4 AM	5 AM	6 AM				
1 AM											
2 AM											
3 AM											
4 AM											
5 AM											
6 AM											
Run minute	00										
Appliances to operate on	<input type="checkbox"/>										
New appliances	<input type="checkbox"/>										
Notification											
Email address (optional)	<input type="text"/>										
Notify when starting	<input type="checkbox"/>										
Notify when finished	<input type="checkbox"/>										

Save
Cancel

Weekly

週単位の更新を選んだ際に表示されるテーブルを図 6 に示します。

次の項目を設定できます。

- **Weekdays** : チェックボックスにチェックマークを付けて、更新操作を実行する曜日を選びます。
- **Run time** : プルダウンメニューを使って、更新操作を実行する時刻を選びます。
- **New appliances** : このチェックボックスにチェックマークを付けると、パフォーマンス更新スケジュールの作成後にコントロールステーションに追加した新規サーバでも更新操作が実行されます。
- **Email address (optional)** : 操作の実行時に通知する電子メールアドレスの宛先を指定します。
- **Notify when starting** : このチェックボックスにチェックマークを付けると、操作の開始時に、指定したアドレス宛に電子メールが送信されます。
- **Notify when finished** : このチェックボックスにチェックマークを付けると、操作の終了時に、指定したアドレス宛に電子メールが送信されます。

図 6 「週単位の更新」テーブル

Schedule type :

Schedule Settings for Performance update	
Weekdays	<input type="checkbox"/> Sunday <input type="checkbox"/> Monday <input type="checkbox"/> Tuesday <input type="checkbox"/> Wednesday <input type="checkbox"/> Thursday <input type="checkbox"/> Friday <input type="checkbox"/> Saturday
Run time	<input type="text" value="12"/> : <input type="text" value="00"/> <input type="text" value="AM"/>
Appliances to operate on	
New appliances	<input type="checkbox"/>
Notification	
Email address (optional)	<input type="text"/>
Notify when starting	<input type="checkbox"/>
Notify when finished	<input type="checkbox"/>

Monthly

月単位の更新を選んだ際に表示されるテーブルを図7に示します。

次の項目を設定できます。

- Day(s) of the month**： 毎月どの日に更新操作を実行するかを選びます。希望の日付をいくつでも選べます。少なくとも1つの値は [Selected Day(s)] スクロールボックスへ移動する必要があります。
 特定の日付をハイライトし、矢印ボタンを使って2つのスクロールボックス間を移動します。
- Run time**： プルダウンメニューを使って、更新操作を実行する時刻を選びます。
- New appliances**： このチェックボックスにチェックマークを付けると、パフォーマンス更新スケジュールの作成後にコントロールステーションに追加した新規サーバでも更新操作が実行されます。
- Email address (optional)**： 操作の実行時に通知する電子メールアドレスの宛先を指定します。
- Notify when starting**： このチェックボックスにチェックマークを付けると、操作の開始時に、指定したアドレス宛に電子メールが送信されます。
- Notify when finished**： このチェックボックスにチェックマークを付けると、操作の終了時に、指定したアドレス宛に電子メールが送信されます。

図7 「月単位の更新」テーブル

Schedule type : Monthly

Schedule Settings for Performance update	
Day(s) of the month	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> Selected day(s) Empty </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> Not selected 1 2 3 4 5 6 </div> </div>
Run time	12 : 00 AM
Appliances to operate on	
New appliances	<input type="checkbox"/>
Notification	
Email address (optional)	<input type="text"/>
Notify when starting	<input type="checkbox"/>
Notify when finished	<input type="checkbox"/>